



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社  
 コード番号 9790 URL <http://www.fukuicompu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 落野 勝  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 生田 晴来 TEL 0776-53-9200  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,957	14.7	424	90.2	437	89.7	260	106.6
25年3月期第1四半期	1,706	0.5	223	14.1	230	10.1	126	14.4

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 262百万円 (123.5%) 25年3月期第1四半期 117百万円 (9.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	22.72	—
25年3月期第1四半期	10.99	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	9,433	6,978	73.7
25年3月期	10,166	6,945	68.1

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 6,957百万円 25年3月期 6,925百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期（予想）	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,774	8.7	617	25.1	627	23.2	389	23.2	33.86
通期	7,600	0.4	1,300	3.9	1,320	2.6	818	2.6	71.24

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	11,500,000株	25年3月期	11,500,000株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	12,102株	25年3月期	11,982株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	11,487,956株	25年3月期1Q	11,488,130株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	2
4. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）における当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高1,957百万円（前年同期比14.7%増）、営業利益424百万円（前年同期比90.2%増）、経常利益437百万円（前年同期比89.7%増）、四半期純利益260百万円（前年同期比106.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①建築CAD事業

消費増税の駆け込み需要と金利先高観が後押しした住宅着工戸数の増加と、WindowsXPサポート終了に伴うハードの入れ替えに伴うバージョンアップ需要が全国的に増加し、主力商品「ARCHITREND Z Ver.8」の新規売上、既存売上は共に伸長しました。業種・業態別に見ると、大手ハウスメーカーの最高決算や地場ビルダーの新規出店に伴う大幅な設備投資が追い風となり、戸建て業界における売上はほぼ満遍なく増加しました。大手ゼネコンにおきましては、BIMの商品キャンペーンが大いに支持され、大きくシェアを伸ばすこととなりました。この結果、建築CAD事業の売上高は995百万円（前年同期比8.6%増）、営業利益は177百万円（前年同期比70.0%増）となりました。

#### ②測量土木CAD事業

測量CADソフトウェアについては、アベノミクスの国土強靱化計画による公共投資増加と、WindowsXPサポート終了に伴うシステムのバージョンアップ需要が増加し、全国的に主力商品「BLUETREND XA 2013」の新規売上、既存売上は共に伸長しました。

土木CADソフトウェアについては、国交省が推進する情報化施工において、平成25年度から一般化されたTS出来形への対応を支援する、三次元設計データ作成プログラムの販売が好調に推移し、主力商品「EX-TREND武蔵2013」の新規、既存売上は共に伸長しました。この結果、測量土木CAD事業の売上高は937百万円（前年同期比20.1%増）、営業利益は213百万円（前年同期比61.5%増）となりました。

#### ③ITソリューション事業

主にインターネット宿泊予約システムにより、売上高は24百万円（前年同期比164.3%増）、営業損失は8百万円（前年同四半期は営業損失8百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、9,433百万円となり、前連結会計年度末より733百万円減少しました。主要要因は、現金及び預金の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月10日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,778	3,261
受取手形及び売掛金	1,598	1,505
商品及び製品	17	14
仕掛品	1	28
原材料及び貯蔵品	15	12
繰延税金資産	300	131
その他	190	102
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	5,895	5,051
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,616	1,624
土地	1,122	1,122
その他（純額）	66	63
有形固定資産合計	2,806	2,811
無形固定資産		
のれん	21	18
その他	127	130
無形固定資産合計	148	148
投資その他の資産		
投資有価証券	850	951
繰延税金資産	23	30
その他	455	453
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	1,316	1,422
固定資産合計	4,271	4,381
資産合計	10,166	9,433

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36	36
未払法人税等	567	16
前受金	1,270	1,402
賞与引当金	260	118
役員賞与引当金	40	10
その他	976	800
流動負債合計	3,151	2,385
固定負債		
長期未払金	3	3
その他	65	65
固定負債合計	69	69
負債合計	3,221	2,455
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	2,095	2,095
利益剰余金	3,017	3,048
自己株式	△5	△5
株主資本合計	6,739	6,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185	186
その他の包括利益累計額合計	185	186
少数株主持分	20	21
純資産合計	6,945	6,978
負債純資産合計	10,166	9,433

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	1,706	1,957
売上原価	319	405
売上総利益	1,386	1,551
販売費及び一般管理費	1,163	1,127
営業利益	223	424
営業外収益		
受取配当金	2	4
受取保険金	1	1
受取手数料	2	2
その他	1	4
営業外収益合計	7	13
営業外費用		
為替差損	0	—
営業外費用合計	0	—
経常利益	230	437
税金等調整前四半期純利益	230	437
法人税、住民税及び事業税	9	14
法人税等調整額	94	161
法人税等合計	103	175
少数株主損益調整前四半期純利益	126	261
少数株主利益	0	0
四半期純利益	126	260

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	126	261
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9	0
その他の包括利益合計	△9	0
四半期包括利益	117	262
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116	261
少数株主に係る四半期包括利益	0	0



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	ITソリュ ーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	916	780	9	1,706	—	1,706
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	916	780	9	1,706	—	1,706
セグメント利益又は損失 (△)	104	131	△8	227	△4	223

(注) 1. セグメント利益の調整額△4百万円は、各報告セグメントに配分していないグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	ITソリュ ーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	995	937	24	1,957	—	1,957
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	995	937	24	1,957	—	1,957
セグメント利益又は損失 (△)	177	213	△8	381	43	424

(注) 1. セグメント利益の調整額43百万円は、グループ会社からの経営管理料及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第3四半期連結会計期間より、「その他」の区分に含まれていた「ITソリューション事業」について、重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。